

○横浜薬科大学見学会の様子と生徒の感想



(左) 薬草園を見学させていただきました。



(右) 弘法大師空海にまつわる伝説が残る「ヒキオコシ」の前で撮影しました。

☆参加した生徒から横浜薬科大学の方へのお礼と感想

1年 O.Yさん

今日の学術発表会や施設見学を通して、関心を持ったことや勉強になったことがたくさんありました。

学術発表会では、他校の研究のポスターセッションを見学しました。私にとって最も興味深かったのは、関東学院六浦高等学校の「香りの強さと睡眠の質に関する研究」です。私もそうですが、多くの日本人が睡眠不足に悩んでいます。そのため、睡眠の質を上げる研究に注目しました。香りや睡眠の関係について様々な角度から実験と考察を重ねたこの研究を拝見し、とても勉強になりました。

施設見学では、たくさんの機械や研究室を見せていただきました。説明を聞いて、どの機械も優れていることが分かりました。研究室や Leo Esaki ホールの広さも印象的でした。また、ノーベル賞を取った江崎玲於奈さんが横浜薬科大学の学長であるということに驚きました。薬草園では、たくさんの植物の中で一番印象に残ったのは、空海が薬として使っていた「ヒキオコシ」です。

今日の学術発表会と施設見学を通して、様々なことに興味を持ち、とても勉強にもなりました。この経験をこれからも生かしていきたいと思いました。

1年 S.Mさん

9月17日、横浜薬科大学の学術発表会を見学させていただきました。初めに高校生の研究した内容が展示してあるポスターセッション会場で、各校の発表を伺うことができました。会場内に開設されていたプロテインの試飲も体験することができました。その後、大学内の施設見학을させていただきました。薬草園では、ヒキオコシという弘法大師由来の植物がありました。ヒキオコシは、腹痛に襲われた旅人に空海がその場で葉をすり潰して飲ませ、復調できたという言い伝えがあります。科学が進歩した現在では、ヒキオコシには苦味健胃作用があり消化不足・食欲不振などに効果があると証明されています。研究室見学では、漢方に用いる植物の花や草、牡蠣の殻やセミの抜け殻、哺乳類の竜骨などを見せていただきました。図書館棟21階の展望ラウンジは工事中で上がることができませんでしたが、分析センターや模擬薬局も説明が伺えて、充実した時間を過ごすことができました。